

# 近世人のみた中世 —近世人の過去認識—

事前申込制 (先着順)

7/1 (火) ~ 7/11 (金)



近世社会では、平泉藤原氏の当主に伊達を名乗らせる、「伊達〇衡」の表現が受け入れられていました。当時の人々の歴史認識が反映された結果なのですが、なぜ、こうしたことが起きたのでしょうか。山形県内の記録を糸口に、この問題を考えます。

講師

岡 陽一郎 氏

東北芸術工科大学准教授  
博士 (歴史学)

非常勤講師 (青山学院大学・兵庫大学・東北学院大学など)、一関市博物館骨寺村荘園遺跡専門員を経て現職。専門は日本中世史 (武士論・都市史・交通史などを研究。最近は近世における中世の由緒の研究を行っている)



- お申込み方法：QRまたはHPから
- 会場：山形県立博物館 講堂
- 申し込み期間：7/1 (火) ~ 7/11 (金)
- 参加費無料

お問い合わせ：山形県立博物館 講座担当係 TEL: 023 - 645 - 1111